

事務事業評価票 [市単独補助金]

平成 26 年度

担当課 農林水産課

基本事項	補助金(事業)名	島原市肉用牛導入支援事業費補助金			整理番号	1406	
	根拠法令等	島原市農林水産業振興事業補助金交付要綱 島原市肉用牛導入支援事業費補助金交付要領		実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	章	第5章「農漁商観」が融合した活力ある産業をつくる	予算科目	6款1項4目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規	
		節	第1節 農林業の振興	区分	奨励・助成		

事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	畜産農家	実施期間	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 25年度から <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	平成24年10月に開催された「全国和牛能力共進会」において、本市からの出品牛を含む「長崎和牛」が長崎県勢初となる日本一の栄誉に輝いた。そこで、「長崎和牛」のブランド化に向けて、肉用牛の生産頭数を増加させるため、優良な肉用牛の導入により農家の生産基盤を確立し、経営の安定を図る。		
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	優良な繁殖雌牛・肥育素牛を計画的に導入し、肉用牛経営の安定を図る。		
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	肉用牛導入経費の一部を補助する。 ・肉用牛繁殖：1頭当たり30,000円以内の補助 ・肉用牛肥育：1頭当たり9,000円以内の補助		

事業費等の推移	年度 区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)				456	2,220
	① 団体等事業費(千円)					
	② 歳入内訳(千円)					
	会費等					
	前年度繰越金					
	市補助金				456	
	その他の助成金					
	その他雑収入					
	次年度繰越金(②-①)	0	0	0	456	

25年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:円)

項目	金額	項目	金額
肉用牛導入費	24,925,950		

補助金の使途についての特記事項等	
------------------	--

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析		
視点	現状分析	説明
① 助成事業の効果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	畜産農家の自己負担が軽減されることにより、優良肉用牛の導入が進み、規模拡大や市場価格にも反映されるなど、経営安定につながる。
② 市の関与の必要性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	肉用牛の生産振興を図るため必要である。
③ 団体の事業内容や助成の在り方等の見直し必要性	<input checked="" type="radio"/> 見直しの必要はない <input type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	平成25年度からの新規事業であり、他市の状況を踏まえ、交付要領により採択基準や補助金額等を定めており、見直しの必要はないと考えられる。
○総合評価と今後の方向性		
総合評価	判定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的方向性 <input type="radio"/> C 休止(隔年実施など) → () <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判定理由	優良な肉用牛の計画的な導入は、肉用牛の生産振興や畜産経営の安定化に繋がるため、必要な事業である。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1~B4の場合)	課題	
	見直しの方向性	

◎2次評価

判定	A 特段の見直しを行わず、現行のまま継続
備考	

◎3次評価

判定	
備考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況 (☑)	
<input checked="" type="checkbox"/> 補助額の削減 <input type="checkbox"/> 補助額の増加 <input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止 <input type="checkbox"/> 現状維持 ⇒ 予算措置額の増減 △ 870 千円	
備考	